

ア カン サ ス ポータル通信 第10号

「第3回アカンサスポータル利用講習会@鶴間キャンパス」のお知らせ

FD・ICT教育推進室では現在までに、角間キャンパスの北地区・南地区において各1回ずつ「ポータル利用講習会」を開催して参りました。アカンサスポータルの基本的な使い方について実際に操作しながら体験し、疑問などにもその場で答えていくことを主旨に行っております。来る9月、鶴間キャンパスにて利用講習会を開催したいと思います。ポータル初心者を対象に、敷居を低く気楽な講習会になるように考えておりますので、興味がありましたらぜひ参加いただきたく思います。

[日時] 9月8日(火) 16:30~18:00

[場所] 鶴間キャンパス 2101 講義室 (75席)

[内容] (前半) アカンサスポータルの操作実習

(「メッセージ」・「お知らせ」など、学生との伝達手段を中心的に扱います)

(後半) 質問・利用相談

[対象] そろそろ重い腰を上げてポータルを使ってみようと思っている方

受講生と授業外で連絡をとる手段について興味ある先生

お使いの操作に+αを加えてみたい方

[Note] (a) アカンサスポータル ID(金沢大学 ID)とパスワードのメモを準備して下さい

・お持ちでない方は、事前にFD・ICT教育推進室 (e-support@el.kanazawa-u.ac.jp または 内線 5804) までご連絡ください。新しく発行いたします。

(b) 学内の無線 LAN 設定済みのノートパソコンをお持ちであれば、ご持参下さい

・当日貸し出し用パソコンも10台程度用意しています。

・無線 LAN 設定の手順は、金沢大学総合メディア基盤センターのホームページに記載されています。

(c) 重点的に説明してほしい項目等ありましたら、お知らせ下さい。

[担当] 末本哲雄, 竹本寛秋 (FD・ICT教育推進室)

今までのポータル利用講習会での質問から

現在までに開催されたポータル利用講習会でよく質問をいただいた項目をいくつか取り上げ、解説していきたい。参加された先生方から寄せられた質問からは、「操作が分からない」という声とともに、「ポータルシステムにおける用語や概念に関して分からない点がある」という声が相当数あった。今回の紙面ではこの質問を取り上げ、解説する。

(1) ポータルの「メッセージ」は「メール」ではないのか？

結論から言うと、ポータルの「メッセージ」機能は、「メール」機能とは異なる。その理由は、ポータルの「メッセージ」は、あくまでポータル内で受け取るものであるからである。こう言うと、いや、学生は自分の携帯メールなどで確認しているのではないか、と言われる方もおられるかも知れない。確かに見かけの結果としてはそうなるのだが、ポータルのメッセージ機能は以下のようなシステムで動いている。

- | |
|--|
| ① 送信者が、ポータルを使い、「メッセージ」を送信する。 【送信】 |
| ↓ |
| ② 受信者の、「ポータルの受信トレイ」に「メッセージ」が届く。 【受信】 |
| ↓ |
| ③ 受信者が設定した「転送用アドレス」に「メッセージ」が転送される。【転送】 |

つまり、メッセージの送受信はあくまでもポータル内で完結しており、外部のアドレスにはその後「転送」される形となっている。このようにシステムが設計されているのは、「ポータル内における送信記録・受信記録が、ともにポータルのサーバに記録される」ことによる信頼性の確保を重要視しているからだ。外部に発信されたメールの場合、相手が確実にメールを受け取ったかどうかは、受信確認メール等を利用しなければ保証されない。アドレス間違いなどの理由によりメールは不達になる可能性がある。そうした場合「メールが届いていないから」という理由によるトラブルが起こる可能性がある。成績に関わる重要な連絡などでのこうした事態を極力避けるため、「メッセージ」のやりとりは、基本的にポータルのサーバのみで完結するよう設計されているのである。ポータルの「メッセージ」の場合、送信／受信双方の記録が同一のサーバに残るため、送受信の際の不達は原則として起こらない。また、「送信メッセージ」の「開封状況」をチェックする機能も搭載されている。ⁱ

また、先生の側のメリットとして、「学生のメールアドレスを直接管理しなくてもよい」こともあげられる。多くの学生は、頻繁に携帯メールアドレスを変更する。それを先生側で管理する場合、やはりメール不達の問題が発生する。ポータル上でメッセージを確認することを前提とするならば、こうした不都合も生じない。ただし、この場合も「転送先」までメールが届くことは保証されていないので注意されたい。ポータルに登録してある転送先アドレスが無効なものになっている場合、転送メールは届かない。もちろん、転送の失敗が累積していった場合、再度メール先を設定し直すよう促されるシステムになってはいるので、その際に修正されればこの問題は解決するが、「成績にかかわるような重要な連絡は、実際にポータルにログインして確認するよう強調する」ことが必要といえよう。【文責 竹本寛秋】

ポータル利用講習会 開催履歴

第一回 7月28日(火)(16:30~18:00) 角間キャンパス 総合教育1号館 E4 講義室

第二回 8月21日(金)(16:30~18:00) 角間キャンパス 自然科学本館(講義棟) 102 講義室

制作：FD・ICT教育推進室 (FD/SD・ICT教育支援部門)

末本 哲雄 ・ 竹本 寛秋

電話：内線 角間(81)-5804

メール：e-support@el.kanazawa-u.ac.jp

(ID・パスワードの発行依頼、操作方法もこちらまで)

URL：<http://www.el.kanazawa-u.ac.jp/home/index.html>

ⁱ ただし、学生が携帯など転送先でのみメッセージを読んでいる場合に開封として記録されないという問題はある。